音楽公演に18歳以下のみなさまを無料でご招待！

放課後

がんばプログラム

対象公演①

ロームシアター京都10周年×京都市交響楽団70周年
共同プロジェクト

Project B『ブリテン：春の交響曲』

日時：2026 年 12 月 4 日（金）19:00 開演
会場：ロームシアター京都 メインホール

応募はこちら

対象公演②

小澤征爾没後 3 年

マエストロ小澤のレガシーを未来へとつなぐコンサート

日時：2027 年 2 月 7 日（日）14:00 開演
会場：ロームシアター京都 メインホール

応募はこちら

オーケストラの演奏を聴いたことがない人も大歓迎。
このチャンスに、世界トップレベルのパフォーマンスをぜひ体感してください。
“劇場ってちょっとハードル高い…”なんて思っていたあなたも、きっと新しい発見が待っています。
同伴者の方の割引もございますので、ぜひお子さんとご一緒にお楽しみください！

対象

ご観劇当日に小学校 1 年生～ 18 歳以下の方

※未就学児入場不可
※公演当日に受付にて年齢が確認できる証明書（学生証、保険証、マイナンバーカード等）をご提示ください。
※座席はご観劇当日、チケット引き換え時に決定します。
※枚数限定・先着順

同伴者の割引

同伴される保護者等（19 歳以上）は、対象座席を定価の半額でご購入いただけます。
公演当日、受付にてチケット代をお支払いください。
S 席 8,000 円→4,000 円

同伴者半額席は、子ども 2 名に対し同伴者 1 名以下が適用されます。
子ども 1 ～ 2 名→ 同伴者 1 名まで半額
子ども 3 ～ 4 名→ 同伴者 2 名まで半額
子ども 5 ～ 6 名→ 同伴者 3 名まで半額

※お子様が当日来場できない場合、同伴者は割引で入場することはできません。受付にて定価との差額をお支払いいただきます。
※年齢や同伴入場の確認ができない場合、または対象外の方が来場された場合も、定価との差額をお支払いいただきます。

注意事項

◆お申込みにあたって

- ご観劇当日に小学校1年生～18歳以下の方が対象となります。保護者の同伴は必須ではありません。
- お席はお選びいただけません。放課後かんげきプログラムへのお申込者同士で近くの席での観劇をご希望の場合は可能なかぎり対応いたしますので、必ず、すべての申込者が一緒にチケット引取窓口へお越しください。
- 観劇時は会場内が暗くなり静かなシーンもございますので、ご了承のうえ、お申し込みください。
- 申込み後の変更・キャンセルはできません
- 公演終了後、文化庁からのアンケートにご協力をお願いいたします。

◆公演チケット引き取りにあたって

- 公演当日、開演 1 時間前より会場前の受付にて公演チケットをお渡しいたします。
- チケットは譲渡不可です。お申込いただいたご本人以外の方のご入場はできません。
- 公演当日、18 歳以下ご本人の氏名・年齢を証明できるもの (学生証、健康保険証、マイナンバーカード等）をご持参ください。

応募方法

対象公演①

応募期間
2026 年 5 月 24 日（日）
～
11 月 27 日（金）

応募はこちら

対象公演②

応募期間
2026 年 9 月 27 日（日）
～
2027 年 1 月 31 日（日）

応募はこちら

お問合せ

ローム シアター京都　TEL.075-771-6051（代表）

★団体・グループでのご観劇をお考えの方は、お問合せください。
★特別なサポートが必要な方はメールにてお問合せください。
お問合せ先：accessibility@rohmtheatrekyoto.jp

件名「放課後かんげきプログラム・アクセシビリティ」
本文「お名前・連絡先・観覧日・希望するサポート・利用人数・付添者の有無」
（上記から必要に応じて抜粋してください）

ロームシアター京都 10 周年 × 京都市交響楽団 70 周年
共同プロジェクト

Project B『ブリテン：春の交響曲』

70 周年をむかえる京都市交響楽団と 2 つの共同プロジェクトを開催します。その第 2 弾のである本公演。公演日の「12 月 4 日」はベンジャミン・ブリテンというイギリスの作曲家の「命日」であり、没後 50 年という「節目」の日でもあります。
この「特別な年、特別な日」に追悼の意も込めて、プロフェッショナルな歌手陣と合唱団が桂冠指揮者・大友直人とともにブリテン『春の交響曲』をお届けします。ダンサーと京都市交響楽団とがコラボレーションするプログラムにもご期待ください！

主催：ロームシアター京都・京都市交響楽団（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）
京都市
特別協賛：日東薬品工業HD株式会社
助成：文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業（劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

公演詳細

小澤征爾没後 3 年

マエストロ小澤のレガシーを未来へとつなぐコンサート

若手音楽家の育成に後半生のかなりのエネルギーを注いでいた指揮者 小澤征爾。没後 3 年を迎えるにあたり、中でも特に多くの人材を育てた小澤国際室内楽アカデミー＆小澤征爾音楽塾オーケストラと Seiji Ozawa International Academy Switzerland で彼の薫陶を受けた有志たちが集います。マエストロ小澤が残したスピリットをさらに発展させ、未来へとつなぐコンサートです。

主催：ロームシアター京都・京都市交響楽団（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）
京都市
企画・制作：株式会社ヴェローザ・ジャパン
助成：公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

公演詳細

令和 8 年度 文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

京都市交響楽団70周年共同プロジェクト

つづきのはじまりはじまり ロームシアター京都 10周年記念事業 × 京響 70th Anniversary

Project B

ブリテン…春の交響曲

没後50年のブリテンの命日にお届けする、特別な鎮魂（レクイエム）

十二月四日」は

ベンジャミン・ブリテンの「命日」であり、

没後五十年という「節目」の日でもあります。

この「特別な年、特別な日」に追悼の意も込めて、

プロフェッショナルな歌手陣と合唱団が

指揮者・大友直人とともに

ブリテン『春の交響曲』をお届けします。

ンサーと京都市交響楽団とが

コラボレーションするプログラムにもご期待ください。



指揮: 大友直人
振付・ダンス出演: 東野祥子、康本雅子
独唱: 小林沙羅、金子美香、笛田博昭
合唱: 東京混声合唱団
児童合唱: 京都市少年合唱団
管弦楽: 京都市交響楽団

12/4 金 19:00開演 18:00開場

会場 ロームシアター京都 メインホール

主催: ロームシアター京都・京都市交響楽団 | 京都市
(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

助成: 文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業（劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業
独立行政法人日本芸術文化振興会
令和8年度 文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業
公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団

特別協賛: 日東薬品工業HD株式会社



交響曲

2/7（金）18:00開場　会場：ロームシアター京都 ――メインホール――

曲目
- ペルト：ベンジャミン・ブリテン追悼の「カントゥス」★
- ラヴェル：クープランの墓★
- ブリテン：春の交響曲 op.44◆

★ダンサー出演　◆歌手、合唱団出演

ペルト：ベンジャミン・ブリテン追悼の「カントゥス」
エストニアの作曲家アルヴォ・ペルトが、1976年のベンジャミン・ブリテン死去を受けて1977年に作曲した、弦楽合奏と鐘のためのイ短調のカノン作品。没後50年のブリテンの命日という特別な日におくる鎮魂曲です。

ラヴェル：クープランの墓
フランス・バロックの音楽家フランソワ・クープランに捧げる音楽として、1917年にピアノ作品として書かれた6曲からなる組曲です。その一曲一曲は第一次世界大戦で戦死したラヴェルの友人に捧げられています。悲しみや哀悼の情を直接的に表現することはなく、まるで墓前に供えられた花のように典雅な美しさをたたえた曲です。今回は、ラヴェル自身の手で編曲されたオーケストラ版をダンスの演出とともにお聴きいただきます。

ブリテン：春の交響曲 op.44
ブリテンが1949年に作曲した、3人の独唱者、混声合唱と少年合唱、管弦楽のための交響曲です。古今の英国の詩をテキストに、全編合唱と独唱が活躍する、美しく生命力あふれる傑作です。北国のイギリスでは長くて暗い冬を耐え忍ぶので、春が来る喜びは一入です。古来英詩にうたいつづけられてきた春の歓喜にのせブリテンがつくり上げた、冬から春への移り変わり、大地と生命の目覚めをお聴きください。

Britten: Spring Symphony


©Rowland Kirishima

大友直人 *Naoto Otomo*

桐朋学園在学中にNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本のクラシック音楽界をリードし続けている。現在東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督、瀬戸フィルハーモニー交響楽団ミュージックアドバイザー。東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか、高崎芸術劇場の初代芸術監督を務め、数々の自主制作の企画を成功に導いた。大阪芸術大学教授、東邦音楽大学特任教授。京都市立芸術大学、洗足学園大学各客員教授。


©NIPPON COLUMBIA

小林沙羅 *Sara Kobayashi*（ソプラノ）

東京藝術大学及び同大学院修了。ウィーンとローマにて研鑽を積む。ブルガリア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』で欧州デビュー。野田秀樹演出『フィガロの結婚』、藤原歌劇団『カルメン』、岡田利規演出『夕鶴』、佐渡裕指揮『ドン・ジョヴァンニ』など話題作に続々出演。2027年1月日本オペラ協会『天守物語』に出演予定。マーラー「交響曲第4番」等オーケストラのソリストとしても活躍。2026年4枚目のアルバムをリリース。11月29日にはデビュー20周年記念コンサートを開催。出光音楽賞、ホテルオークラ賞受賞。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。



東野祥子 *Yoko Higashino*

振付家・ダンサー。類稀なる身体性を駆使し、先鋭的な舞台作品を90年代後半より国内外60都市以上にて発表。2000～2014年「Dance Company BABY-Q」を主宰。2015年より京都を拠点に、多ジャンルなアーティストが在籍する「ANTIBODIES Collective」を結成し、大掛かりな舞台作品やパフォーマンスを実践する。ソロダンサーとしても即興コラボレーションを展開する。受賞歴多数。ダンサー育成のWSやアウトリーチなども積極的に行う。



金子美香 *Mika Kaneko*（メゾ・ソプラノ）

東京音楽大学声楽演奏家コース首席卒業後、同大学院を経てモーツァルテウム音楽院マスタークラス修了。二期会『ワルキューレ』グリムゲルデでデビュー。2018年総監督K.ワーグナー氏の招聘によりパイロイト音楽祭へ出演し、P.ドミンゴ指揮の同作で成功を収める。新国立劇場『カルメン』『ジュリオ・チェーザレ』『エレクトラ』等に出演の他、東京・春・音楽祭「ワーグナー・シリーズ」等で好演。2025年J・メルクル指揮／台湾フィル『さまよえるオランダ人』マリーで高い評価を得る。CD「南天の花」は「レコード芸術」特選盤。平成24年度山口県芸術文化振興奨励賞受賞。二期会会員


©Naohisa Izawa

笛田博昭 *Hiroaki Fueda*（テノール）

名古屋芸術大学音楽学部声楽科首席卒業。同大学院修了。第9回マダム・バタフライ世界コンクール及び第50回日伊声楽コンコルソ第1位。第20回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。2012年フェッラーラ国際コンクール第1位。「サントリー1万人の第九」「東急ジルベスターコンサート」「NHKニューイヤーコンサート」「クラシックTV」などに出演し、近年メディアへの露出も増えている。イタリアオペラ黄金期を思わせるドラマティックな声と、日本人離れしたスタイリッシュな歌唱フォームは比類なく、日本屈指のプリモテノールとしての地位は揺るぎない。



康本雅子 *Masako Yasumoto*

ダンサー・振付家。自作品を国内外で発表する他、演劇や映像、MVやコンサートなど多岐に渡るジャンルにて活動する。23年にはWSを企画運営する団体「ああ99ビビ」を立ち上げ、「マジな性教育マジか」「子どもどるダンス部」「働くカラダのためのダンスな体」など。多様なWSを展開中。26年4月より横浜赤レンガ倉庫1号館の振付家に就任。ロームシアター京都では、自主公演を始めプレイシアターのナビゲーターや「建築×ダンス」映像作品などに参加。思い入れタップリ。


©井上写真事務所 井上嘉和

京都市交響楽団 *City of Kyoto Symphony Orchestra*

1956年創立。日本で唯一、自治体が運営に責任を持ち、〈身近な存在として、市民に愛され誇りとされる〉〈文化芸術都市・京都の象徴となる〉オーケストラを目指している。23年第14代常任指揮者に沖澤のどか、24年首席客演指揮者にヤン・ヴィレム・デ・フリーントが就任。京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリーチ活動等、多彩な活動を行っている。


©中村紋子

東京混声合唱団 *The Philharmonic Chorus of Tokyo*

1956年に創設された日本を代表するプロ合唱団。音楽監督山田和樹。東京・大阪での定期演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間150回の公演のほか、数多くのレコーディングやテレビ、ラジオへの出演がある。レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた250曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代作品までと幅広く、各地の合唱団との合同演奏、指導者派遣等も精力的に行っている。文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、レコード・アカデミー賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞などを受賞。［合唱指揮：小林雄太］



京都市少年合唱団 *Kyoto Junior Chorus*

全国初の公立少年合唱団として、1958年9月に創設。合唱を通して団員の音楽性を養い、音楽を愛し、豊かで温かい人間味あふれる人格を形成することを目指すとともに、演奏活動を通じて京都市民の音楽文化の向上に努めている。

◘チケット料金

〈全席指定〉 一般：S席8,000円 ｜ 会員特別価格：S席7,200円
A席7,000円、B席6,000円、C席4,000円
U-30：S席3,200円、A席2,800円、B席2,400円、C席1,600円（当日のみ）
18歳以下：無料／同伴者割引有（「放課後かんげきプログラム」より要申込）

※未就学児入場不可。
※U-30チケットをご購入の方は、公演当日、年齢が確認できる証明書のご提示が必要です。
※託児サービス、ヒアリングループの専用受信機がご利用いただけます。詳細・お申込みはロームシアター京都WEBサイトにてご確認ください。
※本プロジェクト公演では、障害のある方ご本人は1割引、同伴でご来場される介助者の方1名に限り無料といたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取り扱います（窓口で手帳等の証明書をご提示ください）。なお、車椅子スペースには限りがございますので、お問合わせください。

◘お問合せ

ロームシアター京都 チケットカウンター Tel.075-746-3201

◘発売日

会員先行：2026年8月9日（日）
一般発売日：2026年8月16日（日）
※会員：京都コンサートホール・ロームシアター京都Club、京響友の会
※サポーター・パートナー会員（最速先行予約や一部割引適用等の特典あり）の詳細はこちら ▲

◘チケット取扱

■オンラインチケット　24時間購入可　※要事前登録（無料）▶
https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/
■ロームシアター京都 チケットカウンター　TEL.075-746-3201
（窓口・電話とも10:00～17:00／年中無休　※臨時休館日等により変更の場合あり）
■京都コンサートホール チケットカウンター　TEL.075-711-3231
（窓口・電話とも10:00～17:00／第1・3月曜日休館　※休日の場合は翌平日）
■チケットぴあ　https://t.pia.jp/　Pコード：324-167
■e+（イープラス）　https://eplus.jp/

◘放課後かんげきプログラム◘

18歳以下のみなさまを無料で公演にご招待！

オーケストラの演奏を聴いたことがない人も大歓迎。このチャンスに、オーケストラの生の迫力とダンスパフォーマンスをぜひ体感してください。
“劇場ってちょっとハードル高い…”なんて思っていたあなたも、きっと新しい発見が待っています。
同伴者の方の割引もございますので、ぜひお子さんとご一緒にお楽しみください！
詳細・お申込みはこちら ▶

〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13
TEL. 075-771-6051（代表）
075-746-3201（チケットカウンター）
FAX. 075-746-3366
https://rohmtheatrekyoto.jp/
※営業・開館時間は状況により変更することがあります。最新情報はお問合せください。
- 京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車1番出口より徒歩約10分
- 市バス32・46系統「岡崎公園 ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ
- 市バス5系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車徒歩約5分
- 市バス31・201・202・203・206系統「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約5分

ロームシアター京都
ROHM Theatre Kyoto

